

3つのテーマで発表します！

ディズニーの世界を科学する

ディズニーの世界に心理学が迫る企画です。プリンセス映画の分析、ディズニーランドを開園から閉園まで観察したデータの解析をしました。ディズニーのプリンセス映画はもっとも古い『白雪姫』が昭和12年！もっとも新しい『アナ雪』まで77年の歴史をさかのぼり、その変化を明らかにしました。ディズニーランドでは、歩行速度や絶叫マシンでのポーズ、アトラクションの運行管理のあり方から、どんなお土産が買われているかなどなど、心理学の科学的手法を駆使した分析をお届けします。

遊園地を楽しむための心理学

遊園地で、楽しく、気持ちよく過ごすにはどうしたらよいのでしょうか。このヒントを探るべく、東北三大遊園地の一つ、仙台八木山ベニーランドの来園者の心理を調査しました。お化け屋敷や絶叫系アトラクションでの楽しみ方、ゴミを捨てる時のマナーなど、いくつかのテーマを設定し、ベニーランドで観察と実験を重ね、得られた結果から来園者の心理を考察しました。マナーを守り、楽しく遊園地を利用するためのヒントを発見しに来てください。

義援金を寄付する心理 in 2014

「人は、なぜ義援金を寄付するのか？」「時間が経過すると、人は義援金寄付に対する意識が変わるのか？」これらの疑問について、実際に義援金募集活動を行いながら実験や調査を行い、心理学的な考察を試みてきた「義援金を寄付する心理」シリーズも、2011年度から数えて今回で4回目となりました。今回はグループごとに独自の質問を増やし、分析を行いました。その結果、昨年度までに分かったこととは異なる流れが判明！？2014年における義援金寄付の実情を、会場では是非ご覧下さい！

お問い合わせ 022-277-6491 (担当：渡辺)

pb-info@mgu.ac.jp

ホームページ <http://www.mgu.ac.jp/main/departments/pb/index.html>